

# 修学支援の流れ

入学を検討されている方は、まずはアドミッションセンターに  
お問い合わせください。(☎03-5706-0910)

## 1. 相談

まず、教学センター窓口にて相談してください。支援に関する助言等を行  
ないます。相談内容は、必要に応じて関連部署に共有されます。  
(※守秘義務は遵守されます。)

## 2. 書類提出

「支援申請書」を教学センターに提出します。申請書はセンターで配布し  
ます。**※診断書または障害者手帳のコピーを添付してください。**

## 3. 面談

教学センターで障がいの専門知識を有する教員及び職員との面談を行ない  
「支援申請書」に基づいて、必要な支援について確認します。

## 4. 支援内容の決定

教学センターは、支援内容を「支援願」に取りまとめ、関連の会議体の議  
を経て、支援内容を決定します。

## 5. 支援スタート

教学センターは、決定した「支援願」を申請学生の合意を得たうえで、各  
授業担当教員に周知します。**申請学生は、必要に応じて各教員と具体的な  
配慮について個別に調整してください。**

## 6. 確認

申請学生は、毎学期授業終了後に教学センターに連絡し、今後の支援につ  
いて希望等を伝え、次学期のための配慮申請をしてください。

# 修学支援の流れ

## 注意点

### 支援願いの提出期限（各学期）

下記の期限までに支援願いを提出してください。締切後も申請は受けられますが、支援の調整には一定の時間（約1ヶ月）を要するため、余裕を持って申請してください。

◆前学期授業のための配慮申請：2月末日まで

◆後学期授業のための配慮申請：7月末日まで

※新入生も同様の期限です。締切後に合格発表がある場合は、速やかにアドミッションセンターまで問い合わせてください。

### 合理的配慮に当たらないもの

教育の本質の変更にあたるもの、大学本来の業務ではないものなどは、合理的配慮の対象外となります。

授業欠席を取り消すなど、申請前の時期に遡って配慮・支援を求めることはできません。

（例）

- ・成績評価の基準を下げること
- ・資格取得や卒業の保障を求めること
- ・本学の財政状況を考慮しない要望
- ・準備期間が短いなかでの配慮実施

### 相談内容に疑問？

#### 窓口で相談してもモヤモヤが残るとき

教学センターに配慮願いを提出したが、希望する配慮が受けられず不服を申立てたいときは、「人権侵害相談窓口」に相談することができます。

＜人権侵害相談窓口＞

☎：03-5706-0909

メール：nssu.shomu@nittai.ac.jp